

市の 財政事情

市民の皆さまに市政運営をご理解いただき、豊かで住みよいまちづくりにいっそうのご協力をお願いするため、予算の執行状況を年に2回公表しています。
(金額は、千円単位まで、割合はパーセントで、小数点第2位を四捨五入し掲載しています。)

財政局課 ☎内線 1571

◆一般会計予算

項目(カッコ内は収入または支出割合) 上段: 予算額 下段: 収入または支出金額

歳入済額 (55.1%)
79 億 7,333 万 7 千円

合計
144 億 6,684 万 8 千円
(繰越明許分2億6,153万9千円を含む)

歳出済額 (39.3%)
56 億 8,487 万 4 千円

市税 (70.1)	53 億 4,432 万 5 千円	41 億 6,528 万 3 千円	(32.3)	民生費
	37 億 4,444 万 3 千円	13 億 4,712 万円		
地方交付税 (66.5)	35 億円	22 億 4,602 万 3 千円	(40.7)	総務費
	23 億 2,682 万 5 千円	9 億 1,371 万 4 千円		
市債 (0.3)	16 億 3,830 万円	22 億 1,343 万 4 千円	(31.8)	土木費
	430 万円	7 億 490 万 6 千円		
国庫支出金 (28.8)	10 億 6,716 万 9 千円	15 億 2,312 万 6 千円	(46.5)	公債費
	3 億 731 万 5 千円	7 億 898 万 5 千円		
県支出金 (18.0)	7 億 4,107 万 5 千円	13 億 576 万円	(40.6)	教育費
	1 億 3,318 万 5 千円	5 億 3,033 万 1 千円		
繰越金 (207.0)	3 億 7,335 万 4 千円	11 億 8,216 万円	(49.4)	衛生費
	7 億 7,302 万 5 千円	5 億 8,430 万 3 千円		
地方消費税交付金 (60.4)	3 億 5,208 万 2 千円	7 億 9,301 万 1 千円	(50.7)	消防費
	2 億 1,278 万 7 千円	4 億 238 万 4 千円		
地方譲与税 (29.0)	3 億 1,710 万円	6 億 6,685 万 1 千円	(42.9)	農林水産業費
	9,181 万円	2 億 8,630 万 6 千円		
繰入金 (0.0)	3 億 258 万 2 千円	1 億 8,335 万 6 千円	(66.6)	商工費
	0 円	1 億 2,212 万 1 千円		
分担金・負担金ほか (45.7)	8 億 3,086 万 1 千円	1 億 8,784 万 4 千円	(45.1)	議会費ほか
	3 億 7,964 万 7 千円	8,470 万 4 千円		

◆特別会計予算

区分	予算額	収入割合	支出割合
国民健康保険	47 億 65 万 6 千円	33.1%	38.7%
老人保健(※)	3 億 615 万 2 千円	83.0%	90.3%
後期高齢者医療	5 億 3,994 万 2 千円	17.2%	32.8%
下水道事業	15 億 2,272 万 4 千円	46.2%	43.8%
農業集落排水事業	4 億 3,913 万 8 千円	52.5%	44.6%
介護保険	22 億 7,576 万 8 千円	38.8%	39.9%
土地取得	556 万 5 千円	50.2%	50.2%
合計	97 億 8,994 万 5 千円	38.0%	41.3%

◆地方債現在高の状況

区分	件数	現在高
一般会計債	266 件	163 億 4,531 万円
土地取得特別会計債	1 件	274 万 5 千円
下水道特別会計債	331 件	85 億 7,177 万 7 千円
農業集落排水特別会計債	77 件	35 億 9,054 万円
水道事業特別会計債	109 件	53 億 54 万円
合計	784 件	338 億 1,091 万 2 千円

◆市税の納入状況

税目	調定額	徴収率
市民税	28 億 4,229 万 4 千円	51.9%
固定資産税	29 億 5,343 万 3 千円	69.1%
軽自動車税	9,247 万 5 千円	80.5%
市たばこ税	1 億 4,482 万 4 千円	100.0%
特別土地保有税	3,972 万 9 千円	18.6%
合計	60 億 7,275 万 5 千円	61.7%

※平成 20 年度から老人保健制度は後期高齢者医療制度に移行されましたが、改正前の医療費の支払いに対応するため、3 年間の会計を存続しています。また、今年度分には、平成 20 年 3 月分の医療費支払いのための予算が含まれています。

◆基金現在高の状況

区分	現在高
財政調整	6 億 1,238 万 5 千円
土地開発	2 億 6,250 万 5 千円
高額療養費貸付	881 万 7 千円
国保支払準備	76 万 3 千円
国保出産費資金貸付	470 万円
霞ヶ浦水質浄化対策	1 億 23 万円
減債	3 億 7,160 万円
地域づくり	1 億 7,440 万 9 千円
地域福祉	4 億 2,605 万 5 千円
宅地開発	353 万円 9 千円
庁舎建設	8 億 1,097 万 9 千円
借地取得	7,620 万 5 千円
教育施設整備	3 億 6,508 万 2 千円
農業集落排水施設維持管理	112 万 3 千円
介護給付費等準備	1 億 326 万 2 千円
地域振興	5 億 841 万 8 千円
合計	38 億 3,007 万 2 千円

◆一時借入金の状況	現在高	0
-----------	-----	---

心がけよう 医療費の節約

- 1 重複受診を控えましょう**
お医者さんを変えるたびに、同じような検査や治療を繰り返すことになります。重複受診は医療費の増加につながりますので、控えましょう。
- 2 かかりつけ医を持ちましょう**
お医者さんのかけもちをやめ、安心して受診できる病院を決めましょう。
- 3 診療時間内に受診しましょう**
時間外や休日の診断は、自己負担額が多くなります。緊急性を判断して通院しましょう。
- 4 薬は正しく服用しましょう**
お医者さんを信頼し、指示のあった正しい服薬をしましょう。
- 5 定期的に健康診断を受けましょう**
病気の早期発見と早期治療をし、健康な毎日を過ごしましょう。

みんなで
支える医療費だから
有効に使おう！

かすみがうら市の

老人医療費の現状を

お知らせします

☎国保年金課 ☎内線 1144

今年度から、75歳以上の方(一定の障害のある方は65歳以上)を対象に長寿医療制度(後期高齢者医療制度)が始まっていますが、平成19年度における老人医療費の現状について、お知らせします。医療費が増加傾向にある中、適正な医療費負担にご理解をお願いいたします。

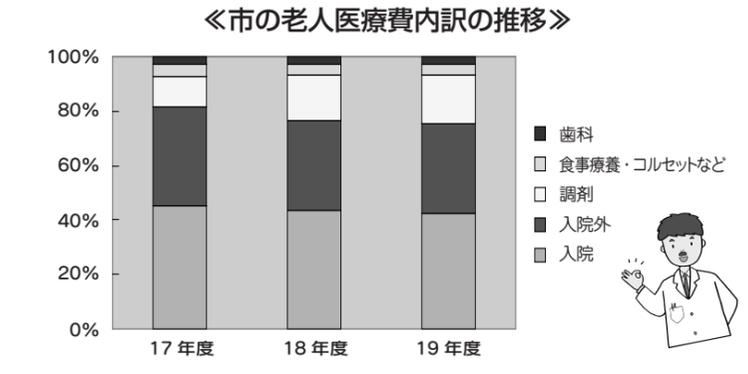
■医療費は680万円増

平成19年度に、市と老人保健受給者が医療機関へ支払う老人医療費の総額は、33億367万円で、平成18年度の医療費32億9687万円と比べ、680万円の増加となりました。医療費の内訳では、入院費用が

全体の4割以上を占めており、平成18年度の割合と比べると調剤費用が1.2%伸びて17.9%となっています。(グラフ1参照。)

■一人当たりの医療費は約2万8千円増
平成19年度の一人当たりの年間医療費(33億367万円を制度対象者で除いた額)は、70万3千833円で、平成18年度の67万4千864円と比べ、2万8千219円の増加となりました。(グラフ2参照。)

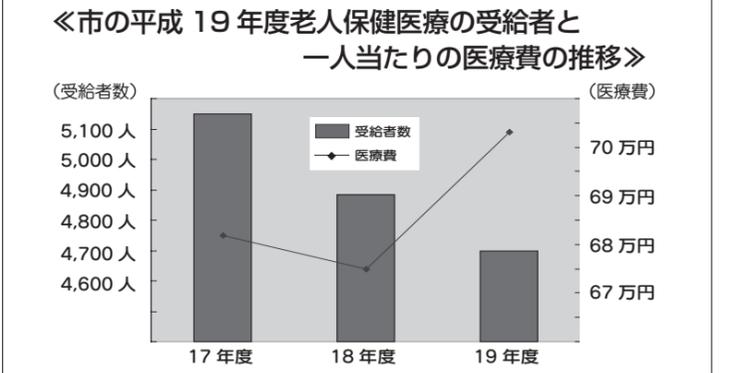
グラフ1



■医療費の適正化にご協力ください
老人保健医療費は、自己負担(1割または3割)以外の部分を、国民健康保険や各種健康保険からの拠出金などで、国民全体で支えています。普段から一人一人が健康管理に心がけ、医療費を有効に使いたしましょう。



グラフ2



※平成14年10月の制度改正により、対象年齢が70歳から75歳に引き上げられたため、19年度までは受給者数が減少傾向にあります。